



2021年4月23日

各 位

会社名 蝶理株式会社
 代表者名 代表取締役社長 先濱 一夫
 (コード: 8014 東証第1部)
 問合せ先 経営管理部長 河村 泰孝
 (TEL. 03-5781-6201)

連結子会社における債権の取立不能のおそれに関する追加のお知らせ

当社は、2020年7月27日に「貸倒引当金繰入額の計上並びに業績予想の修正、配当予想の修正に関するお知らせ」において、当社の連結子会社である澄蝶株式会社が中国の化学品製造会社グループに対して有する売掛債権に回収遅延が生じていることから、2021年3月期第1四半期において、売掛債権額の50%相当の2,474百万円を貸倒引当金繰入額に計上したことを開示しました。

また、2021年2月10日付「連結子会社における中国取引先に対する債権の取立不能のおそれに関するお知らせ」で、これら販売先である江陰澄高包装材料有限公司の再建型破産手続きが裁判所に受理されたことを開示しましたが、再建型破産手続きが進捗する過程で、売掛債権額に対して貸倒引当金繰入額を追加計上する可能性が生じました。

これに伴い、本日開催の取締役会において、貸倒引当金繰入額の追加計上の必要性について精査することを確認し、以下開示を決議しましたのでお知らせします。

記

1. 当社子会社の概要

(1) 名称	澄蝶株式会社
(2) 所在地	東京都港区港南二丁目15番3号
(3) 代表者の役職・氏名	大岩 泰広
(4) 事業内容	各種化学品原料の販売
(5) 資本金	50百万円(出資比率60%)

2. 相手方の概要

(1) 名称	①江陰澄高包装材料有限公司	②江蘇澄星燐化工集团進出口有限公司
(2) 所在地	中国 江蘇省江陰市璜土鎮石庄春江路9号	中国 江蘇省江陰市澄張路18号
(3) 代表者の役職・氏名	呉 亮	李 興
(4) 事業内容	化学品製造業	化学品販売業
(5) 資本金	5,828.74万USD	500万人民币元
(6) 設立年月日	2002年8月	1999年12月
(7) 大株主及び持株比率	江陰澄星実業集团有限公司 59.74%	江陰澄星実業集团有限公司 100.0%
(8) 上場会社と相手方の関係	資本関係	当社と当該会社との間には、記載すべき資本関係はありません。なお、当該会社の大株主である江陰澄星実業集团有限公司は、澄蝶株式会社に30%出資しております。

人的関係	当社と当該会社との間には、記載すべき人的関係はありません。また、当社の関係者及び関係会社と当該会社の関係者及び関係会社の間には、特筆すべき人的関係はありません。
取引関係	澄蝶株式会社は、当該会社に化学品の原料販売を行なっております。
関連当事者への該当状況	当該会社は、当社の関連当事者には該当しません。また、当該会社の関係者及び関係会社は、当社の関連当事者には該当しません。

3. 取引の概要及び経緯

中国の化学品製造会社である江陰澄高包装材料有限公司(以下、「澄高包装」といいます。)及び江蘇澄星燐化工集団進出口有限公司(以下、「澄星燐化工」といいます。)は江陰澄星実業集团有限公司グループ(澄高包装、澄星燐化工及び江陰澄星実業集团有限公司の3社を合わせて、以下、「澄星集団グループ」といいます。)に属する化学品製造会社です。澄蝶株式会社は澄高包装及び澄星燐化工に対して、各種化学品原料の販売を行なっておりますが、澄星集団グループは昨年年初頭に発生した新型コロナウイルス感染症の世界的拡大の影響を受けて主力の石油化学事業が低迷し、資金繰りが不安定な状況に陥ったため、澄蝶株式会社への原料代金合計4,948百万円(45,934千USドルを2020年6月末日為替レート107.74円で換算)の支払いが遅延し、2021年3月期第1四半期において、売掛債権額の50%相当の2,474百万円を貸倒引当金繰入額に計上しました。

2021年2月に澄高包装に対して中国の大手銀行より破産手続きの申し立てがなされ、裁判所が再建型の破産手続きとして受理し、同年3月には、澄星燐化工に対しても当該大手銀行による破産手続きの申し立てが裁判所になされ、再建型破産として受理されました(以上、澄星燐化工の再建型破産受理を除き、2021年2月10日付「連結子会社における中国取引先に対する債権の取立不能のおそれに関するお知らせ」のとおり)。

澄星集団グループに対して訴訟など法的手続きを実行し、債権回収に注力している中、2021年4月20日に澄高包装の再生型破産手続きに係る第一回債権者集会在開催され、同年4月22日には澄星燐化工の第一回債権者集会在開催されました。債権者集会で破産管財人からの各社の資産状況の報告を受けましたところ、取得済の集合物譲渡担保について見積価値の再評価が必要となり、澄星集団グループ各社に対して有する売掛債権5,085百万円(45,934千USドルを2021年3月末日為替レート110.71円で換算)について、最大で売掛債権全額相当の貸倒引当金繰入額を計上する可能性が生じました。

当社は、澄星集団グループの動向や取得済の集合物譲渡担保の見積価値などを考慮して、2021年3月期第3四半期時点において合計2,377百万円の貸倒引当金額を計上しているため、貸倒引当金繰入額の追加計上額は最大で2,708百万円となります。取得済の集合物譲渡担保の見積価値については現在精査中でありませ

4. 当該取引先に対する債権の種類及び金額

債権の種類	債権金額	貸倒引当金額 (2021年3月期 第3四半期時点)	債権金額合計 の連結純資産 に対する割合
売掛債権(澄高包装)	USD17,919千(1,983百万円)	927百万円	8.9%
売掛債権(澄星燐化工)	USD28,015千(3,101百万円)	1,450百万円	
合計	USD45,934千 (1USDを110.71円で換算し、5,085百万円)	2,377百万円	

(注) 2021年3月期第1四半期における債権金額合計4,948百万円と上記債権金額合計5,085百万円との差は為替換算レートによるものです。

5. 今後の見通し

3. に記載しましたとおり、澄星集団グループに対する貸倒引当金繰入額の追加計上の可能性が生じたため、2021年3月期通期連結業績に影響を与える可能性があります。澄星集団グループの動向や取得済の集合物譲渡担保の見積価値について現在精査中で、速やかに当該貸倒引当金繰入額を確定し、2021年3月期通期連結業績（2020年4月1日～2021年3月31日）を公表いたします。同期末配当及び次期（2022年3月期）連結業績予想も合わせて、2021年5月11日に公表を予定しております。

以 上

（参考） 通期連結業績予想（2021年2月8日公表分）及び前期連結実績

	連結売上高	連結営業利益	連結経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益
当期業績予想 (2021年3月期)	210,000百万円	6,000百万円	6,400百万円	3,000百万円
前期実績 (2020年3月期)	329,360百万円	8,219百万円	8,685百万円	6,101百万円